



既製品ベースを使用したい！

ベースマスターで既製品ベースを登録できます。

【ベースマスター】を開きます。

【ベース種類】で、使用したい既製品ベースのタイプを選択します。



ベース種類の一覧に記載のない場合は、データロジックインフォメーションへお問い合わせください。

【ベース型式】をクリックすると、既製品ベースの**ベース選択画面**が表示されます。

該当サイズを選択し、**OK**をクリックします。

ベースマスター画面に戻り、既製品ベース情報が読み込まれます。**OK**をクリックし、ベースを登録します。



【リスト】：使用したい型式を選択できます

【断面図】：既製品ベースの断面図を表示します

【ベース型式】：リストで選択している既製品ベースの記号を表示します

【柱形状】：コラム、パイプ、H等、柱の形状を選択します

【アンカーボルト長さ】：アンカーボルトの長さを入力します

※アンカーボルト長さは、各既製品ベースの柱脚工法標準図、施工標準図、カタログ設計ハンドブックを参照し、自動で選択されています。